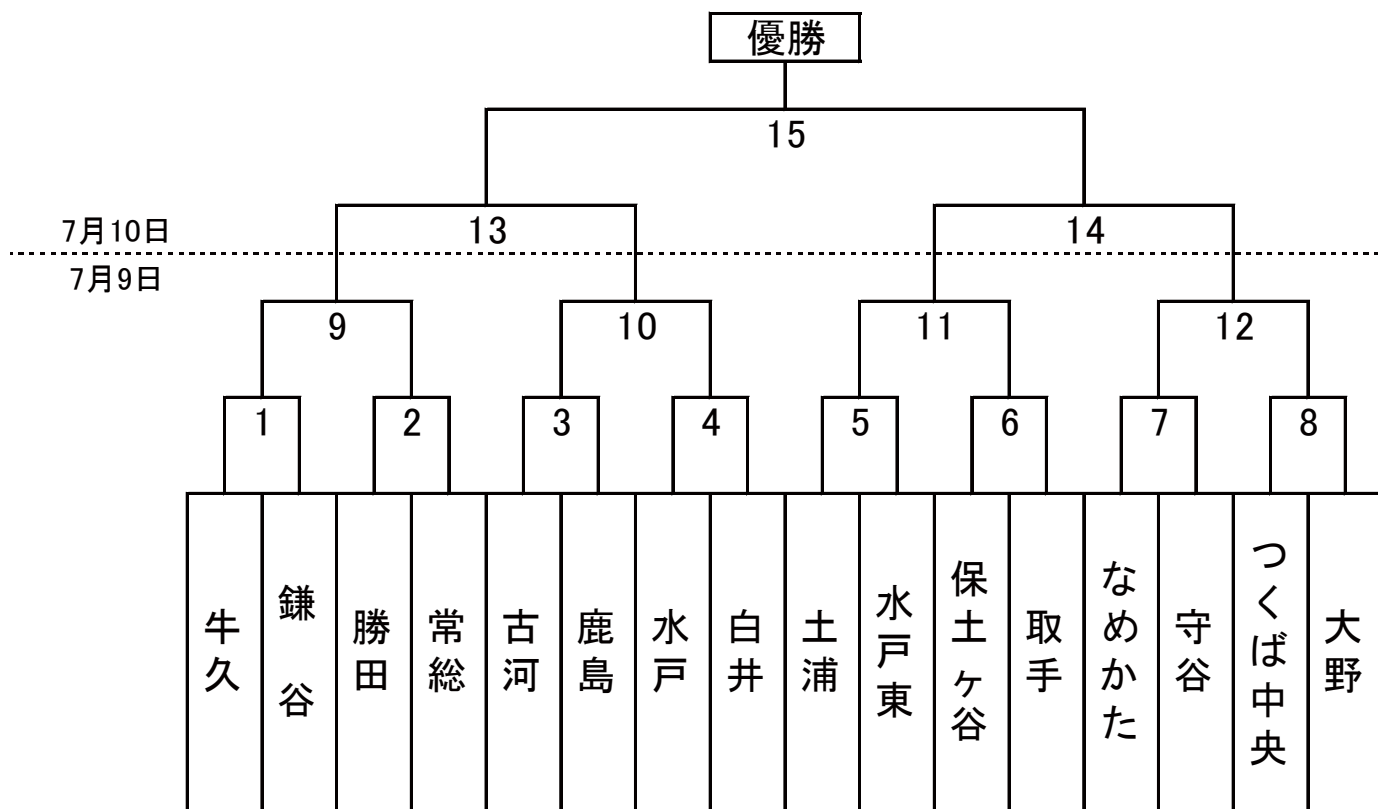


2016年 牛久杯親善大会トーナメント表



月日	記号	試合会場	審判
7月9日	1	筑波病院G	2のチーム2名ずつ
	2	筑波病院G	1のチーム2名ずつ
	9	筑波病院G	1,2の敗戦チーム2名ずつ
	3	城中G	4のチーム2名ずつ
	4	城中G	3のチーム2名ずつ
	10	城中G	3,4の敗戦チーム2名ずつ
	5	奥野運動広場	6のチーム2名ずつ
	6	奥野運動広場	5のチーム2名ずつ
	11	奥野運動広場	5,6の敗戦チーム2名ずつ
	7	なめがたシニア	8のチーム2名ずつ
	8	なめがたシニア	7のチーム2名ずつ
	12	なめがたシニア	7,8の敗戦チーム2名ずつ

月日	記号	試合会場	審判
7月10日	13	筑波病院G	14のチーム2名ずつ
	14	筑波病院G	13のチーム2名ずつ
	15	筑波病院G	

※審判員については原則上記のようにお願いします。
 割振りについては各グラウンドの責任者と相談してください
 ※決勝戦については、球審、2塁塁審はホストチーム(牛久)
 1,3塁塁審は当該チームの審判員。自チームの反対側

「試合方法 日本リトルシニアリーグ野球規則に準ずる」

- 投球イニングについて
 - ①1日7イニングを超えて投球することはできない。
 - 1日2試合以上試合以上あるときも同様し、1日で7イニングとする。
 - ②ローカルルールとしてピッチャーの2日間でのイニングは無関係とする。
 - ③1イニングの投球が完了していない場合(0/3、1/3、2/3)も切り上げて1イニングとする。
 - ④タイブレーク及び特別継続試合にも適用する。
- ベンチは若い番号が1塁側とする
- 試合時間は2時間とする、2時間を超えては次の回に入らない。(5回の成立より2時間を優先する)
- 7回終了時点の場合には延長戦に入るが延長は9回迄とし、尚同点の場合にはタイブレークに入る。
 - 1死満塁で打者は前回正規に打撃を完了した次の打順の打者とする。
 - 走者は前項による打者の前の打順の者が一塁走者、その前の打順の者が二塁走者、三塁走者は二塁走者の前の打順の者
 - 代打・代走は認められる。タイブレークは3イニングまで継続し未決着の場合は抽選とする。
- 巴戦の場合、3チームが1勝1敗で同率のときは巴戦2試合の得失点差の大きいチームを上位とする。それでも同点のときは、失点の少ないチームを上位とし、それでもなお同点のときは、くじ引きとする。
- コールド適用：4回10点、5回以降7点(決勝戦も同様とする)